



第1回

「元祖しずくいし軽トラ市」



このコーナーでは、平成25年11月1日に友好都市提携を結んだ岩手県雫石町から、旬な情報を定期的にお届けします。



雫石町観光キャラクター「しずくちゃん」

全国の軽トラ市が集結

こととして10年目を迎えた「元祖しずくいし軽トラ市」は、毎年5〜11月の間、月に1回、第1日曜日に、雫石町の中心商店街で開催します。

歩行者天国になった約500メートルの中心商店街・通称「よしやれ通り」に約50台の軽トラが並び、その荷台には新鮮な雫石産農産物や加工品、工芸品などが積まれ、毎回、開催時期の旬のものが販売されています。出店者は主に雫石町の農家や商店などですが、近年では東日本大震災の津波被害に遭った東北沿岸地域の人たちも海産物などを販売し、復興をアピールしています。

ほかにも、郷土芸能、音楽演奏など見て聴いて楽しめるイベント、流しそうめんやスイカ割りといった、来場者が参加できるイベントなど、さまざまな催しが企画され、多くの買い物客を楽しませてくれます。

商店街や地域のにぎわいを創出しようと、全国に先駆けて取り組まれた雫石町の元祖軽トラ市。同様の取り組みは全国各地に広がりを見せ、約80か所の地域で開催されています。9月13・14日には、全国の軽トラ市が一堂に会し、「全国軽トラ市inしずくいし」が開催される予定です、ますます注目を浴びています（商店街での出店は14日のみ）。

「元祖しずくいし軽トラ市」は、これからも笑顔と元気を乗せて走り続けます！

こちら編集室

新緑のきれいな過ぎやすい季節になりました。ことしの冬が寒かったせいか、心も体もわくわくしますね。私の中でこの季節の富士市の風景といえば、なんといっても「茶畑と富士山」。茶の新芽と雪をかぶった富士山のコラボレーション

はととても美しく、富士市に住んでいてよかったと思える瞬間です。ほかにもバラやツツジなどこの季節は見どころがたくさんありますので、みなさんも散策をして、自分のお気に入りの風景を見つけてみてはいかがでしょうか？(T)

人口	258,241人	(前月比-398)
男	127,610人	(-192)
女	130,631人	(-206)
世帯	100,241世帯	(+240) 4月1日現在
編集・発行	富士市総務部広報広聴課	
〒417-8601	静岡県富士市永田町1-100	
	☎0545-51-0123	☎0545-51-1456

お問い合わせは

富士市コールセンター
おしえて
コマルふじ
53-1111
【受付時間】
8:30~19:00

土・日曜日、祝日も受け付けます(年末年始除く)